

平成31年度宇宙関係概算要求について

宇宙状況監視に係る取組

平成31年度予算案2,852百万円（平成30年度予算額1,023百万円）

※契約ベース26,783百万円

防衛省防衛政策局

戦略企画課

03-3268-3111 (22674)

事業の内容

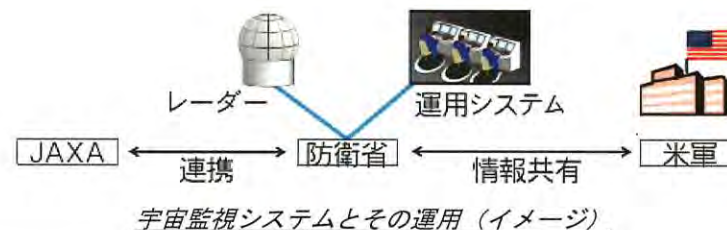
- 我が国の宇宙システムがスペース・デブリとの衝突等を回避するために必要となる我が国の宇宙状況監視（SSA）体制を構築するため、米国及び国内関係機関との連携に基づく宇宙監視システムの整備に必要な各種アセットの詳細設計・製造・試験等を実施します。

事業イメージ

- 宇宙監視システムの整備のための詳細設計・製造・試験 我が国の自立的かつ効率的なSSA体制を構築する観点から、防衛省は、米国及び国内関係機関との連携に基づく取組に必要な各種アセット、我が国のSSAに係る情報を一元的に集約する運用システムと、主に静止軌道を常時継続的に監視可能なレーダーの整備を計画しています。
平成29年度から実施した運用システムとセンサーシステムの各アセットに対する基本設計等の成果を踏まえ、運用システムの製造・試験とセンサーシステムの詳細設計・製造・試験を実施します。



条件（対象者、対象行為、補助率等）



宇宙設置型の光学望遠鏡を含むSSAシステムの能力向上に関する調査研究
平成31年度予算案33百万円（新規）

※契約ベース33百万円

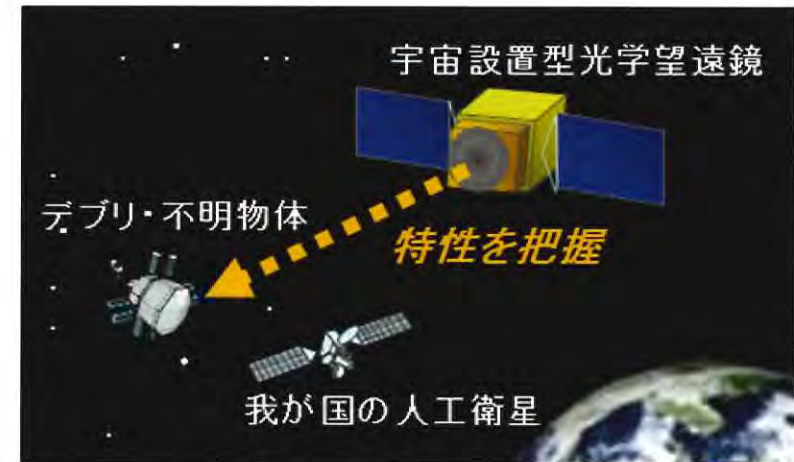
防衛省防衛政策局
戦略企画課
03-3268-3111 (22674)

事業の内容

○我が国の宇宙システムがスペース・デブリとの衝突等を回避するために必要となる我が国の宇宙状況監視（SSA）体制に関連し、SSAシステムの能力向上に関する動向調査研究を実施します。

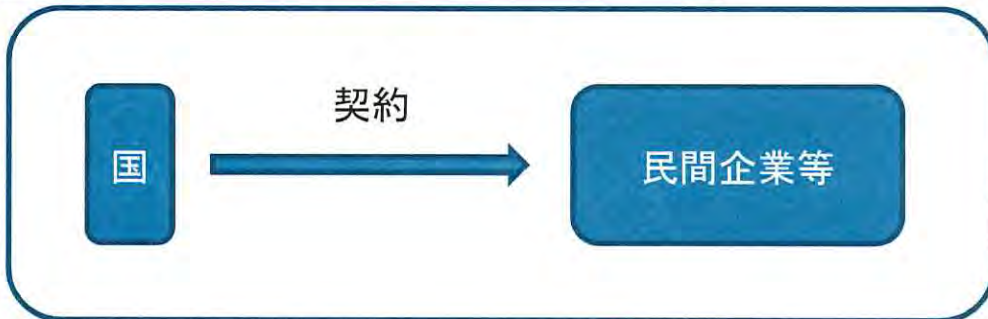
事業イメージ

○静止衛星軌道上にあるXバンド防衛通信衛星等の周辺を飛しょうするデブリや不明物体の特性を把握するための宇宙設置型の光学望遠鏡を含むSSAシステムの能力向上に関する動向調査研究を実施します。



宇宙設置型の光学望遠鏡（イメージ）

条件（対象者、対象行為、補助率等）



宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究等

平成31年度予算案2,490百万円（平成30年度予算額3,467百万円）

※契約ベース1,961百万円

防衛省防衛政策局

戦略企画課

03-3268-3111 (22674)

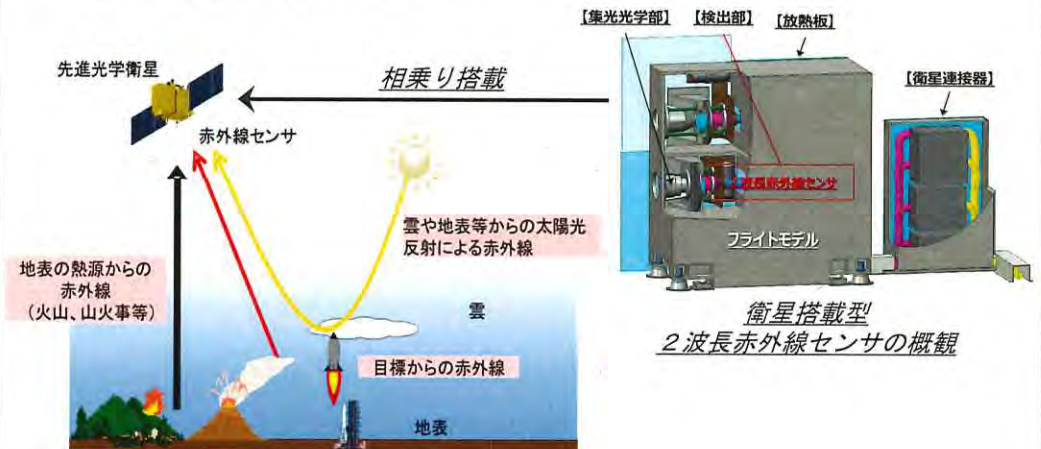
事業の内容

○情報収集やリアルタイムでの情報の共有及び指揮命令を迅速に確実なものとするC4ISR^{*}の機能強化のための調査・研究を実施します。

※C4ISR:Comand, Control, Communication, Computer, Intelligence, Surveillance, Reconnaissanceの略で、「指揮、統制、通信、コンピューター、情報、監視、偵察」の総称

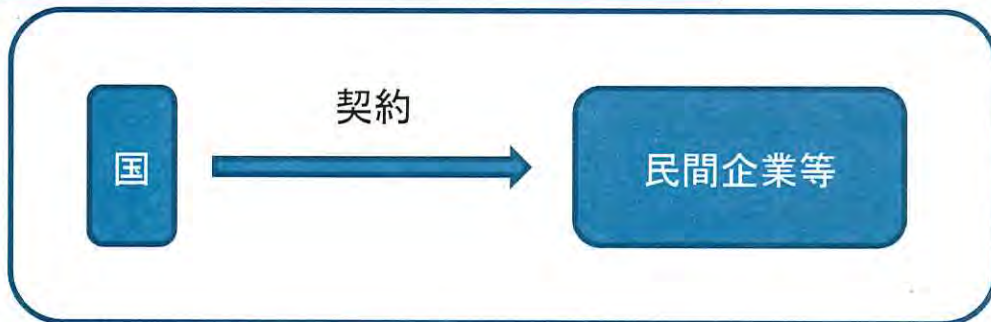
事業イメージ

○防衛省の2波長赤外線センサを文部科学省・JAXAの先進光学衛星に相乗りすることにより、宇宙空間での実証研究を行います。



2波長赤外線センサの実証研究 (イメージ)

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



○宇宙空間の安定的利用を確保するため、人工衛星の脆弱性とその対策や宇宙領域での電磁波監視態勢の在り方などを調査・研究します。



宇宙空間の安定的利用への脅威 (イメージ) ⑦